

平成25年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 044	提案機関名 (社)神奈川県園芸協会(県果樹組合連合会)
要望問題名 ブドウ新品種の栽培法の確立	
要望問題の内容 【背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等)】 近年、ブドウの食味も多様化し、多くの新品種が開発されるなか、最近注目されている盆前に収穫可能な大粒品種「ブラックビート」や、黄緑色品種で食味に優れる「シャインマスカット」、赤系の「クイーンニーナ」などが大変注目されている。これらの品種は県内での栽培はまだ少ないが、品質評価の基準に糖と酸のバランスが重要と言われ、ブランド産地では一定の選抜指標として捉えている。こうしたことから、新しい品種については味覚品質等の未確認な部分が多く、選抜基準の指標を策定して欲しい。	
解決希望年限	1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> 2～3年以内 4～5年以内 5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> 農業技術センター 畜産技術所 水産技術センター 自然環境保全センター
備考	

ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	担当部所	果樹花き研究部
対応区分	実施 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 継続検討 実施済 調査指導対応 現地対応 実施不可		
試験研究課題名 (、、の場合) 消費者ニーズに合致した果樹有望品種の安定生産技術の開発 ウ 直売向けブドウ新品種の安定生産技術の確立 ア) 高品質新品種安定生産技術の確立			
対応の内容等 「シャインマスカット」「クイーンニーナ」「ブラックビート」などの新品種については県内生産者も注目しており生産現場にも導入されつつある。そこで、当所でもこれらの品種を導入し、栽培試験を行っているところである。神奈川の直売経営に合った栽培技術として、植調剤や他の技術を組み合わせた高品質栽培技術を検討している。 ブドウの栽培技術を検討する上で、果実品質についてはもっとも重要視している評価項目であり継続調査を行っている。今後、技術の確立と併せて、直売にあった糖酸バランス等の収穫基準を示していく予定である。			
解決予定年限	1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> 2～3年以内 4～5年以内 5～10年以内		
備考			